

スポーツ推進計画施策体系一覧表(案)

1. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
1 子どものスポーツ活動への参加促進	① 学校部活動の活性化 子どもたちの多様なスポーツ活動に応じた市内の学校部活動の充実を図るため、体育協会などとの連携による外部指導者導入の充実や近隣地区における部活動の合同実施を検討します。	教育指導課	地元の実業団による卓球指導を取り入れる等、部活動の充実を図った。	中学校全校で、外部指導者を活用し、部活動の充実を図ることができた。	運動部活動の地域移行に関して国の動向を注視しつつ、学校及び関係団との調整を図り、研究を進める。	市内各中学校の校長、副校長及び代表教員による、「部活動の在り方検討協議会」を立ち上げ、課題の整理を行った。	各教員から「部活動指導を希望する教員もいる」、「部員数が少ないため合同実施の必要性を感じる」、「学校の教員を顧問とし、生徒の指導を外部の指導者とした場合においても、教員は、外部の指導者と、活動時間・活動場所・欠席連絡・生徒情報等の連絡調整に労力を割くこと自体が負担であるため、部活動の実施主体を完全に地域に移行してほしい」などの意見を得た。
		児童青少年課	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、各館の施設の特性に合わせた運動イベントを開催した。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、各館の施設の特性に合わせた運動イベントを開催することにより、児童館の周知と利用を促進し、子どもの居場所づくりに繋がった。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、コロナの制限解除に伴い、各館の施設の特性に合わせた運動イベントを開催する。	東京都スポーツ文化事業団の指導者派遣等を利用するなど各館の施設の特性に合わせた運動イベントを開催した。	「手のひらバレー」や「スラックライン」等、子どもたちにとってなじみの薄い競技も実施され、運動を楽しむだけでなく、子どもたちの興味の幅を広げるきっかけとなった。
		総合型地域スポーツクラブ	クラブ創立以来幼児から中学生までの教室を通常通して実施している	幼児からの取り組みの結果、他校・他学年の子どもの交流があり、仲間として後輩の面倒をみるなどチームワークが生まれている。	引き続き実施予定		
		指定管理者	健康広場 個人開放 芝久保第二運動場 あそびの広場・ちゃりんこ広場 個人開放	原則、毎日実施	健康広場 個人開放 芝久保第二運動場 あそびの広場・ちゃりんこ広場 個人開放		
	③ 青少年のスポーツ教室の開催 青少年のスポーツ機会の向上を図るため、少年野球教室、FC東京コーチングスタッフによる少年サッカー教室などを開催します。	指定管理者	FC東京バレーボール教室 アルバルク東京バスケットボール教室 ジュニアダンス教室 ジュニアサッカー教室 少年少女野球教室 (R4年度はコロナ禍により中止)	毎週実施	FC東京バレーボール教室 アルバルク東京バスケットボール教室 ジュニアダンス教室 ジュニアサッカー教室 TOKYO UNITEによる事業		
		総合型地域スポーツクラブ	早稲田大学と連携して様々な教室を開催(バスケットボール・テニス・サッカー等)	定期的に開催している有料のプログラム(バスケットボール・テニス・サッカー)のほか、無料のサッカー教室(不定期)を実施。その他、親子参加のトレーニング体験を実施しました。	基本的に昨年度と同様に開催。加えて、初心者向けの野球教室(有料・無料)の導入も計画中。		
			小学生・中学生バドミントン・ミニバスケット・空手・少年野球・サッカー・ラグビー・チアダンス・キッズチア教室	低学年からの参加で中・高校での活動に繋がっている	引き続き実施予定		
		体育協会					
	④ 野外活動、外遊びの推進 子どもがのびのびと体を動かす楽しさ、喜びを実感するため、小学生から高校生まで幅広い年代を対象とした児童館キャンプや、親子で参加できるウォーキング・ハイキングイベントを実施します。	児童青少年課	児童館キャンプについては、コロナ禍であったものの感染対策をしっかりと実施した上で、通常の「宿泊」ではないが「日帰り」で実施し、野外活動等の推進に繋げることができた。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模な野外体験活動等は実施していない状況であったが、児童館キャンプについては「日帰り」で再開することができ、田無柳沢児童センターの日曜開館事業において「親子火起こしイベント」を行い、好評を得た。	コロナ禍の状況によるが、児童館キャンプについては、通常の「宿泊」での実施を検討し、野外活動等の推進に繋げる。	4年ぶりに「宿泊」でのキャンプ事業を実施した。コロナ5類移行を受け、各施設でも屋外での事業を実施した。	1泊2日の宿泊キャンプを実施し、自然の中での活動や野外炊飯等を行い、好評を得ることができた。 また、各施設でも野外で調理をする「まきまき棒パン」作りなど(新町児童館)、野外活動を体験する機会を作ることができた。
		スポーツ推進委員	小学生から参加できる市外のコースを散策するウォーキング事業を実施した。(子どもの参加はなし)	子どもの参加はなかったが、普段運動しない人も楽しくウォーキングすることができ、体を動かす良い機会となった。健康と体力の向上を図り、参加者相互の親睦を深めることができた。	小学生から参加できる市外のコースを散策するウォーキング事業を実施する。	小学生から参加できる市外のコースを散策するウォーキング事業を実施した。(子どもの参加はなし)	子どもの参加がないため、親子で参加できるような、これまでとは違ったウォーキング事業を検討する必要がある。(ウォーキングだけでなく、到着地でレクリエーション活動を実施する。)
	⑤ 初心者向けスポーツイベントの企画・開催 だれもが気軽にスポーツを楽しめるために、親しみやすい初心者向けスポーツイベント、ニュースポーツイベントの企画・開催を行うと同時に、西東京市スポーツデーの設定などを検討します。	スポーツ推進委員	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニュースポーツ事業を、毎月1回実施した。	参加者間の交流及び健康増進を目的に実施し、小学生から高齢者まで、障害のある人もない人も一緒に様々な軽スポーツを楽しむ機会を提供できた。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニュースポーツ事業を、毎月1回実施する。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニュースポーツ事業を、毎月1回実施した。	今年度途中から新たな種目「インドアモルック」を取り入れ、参加者に飽きさせないよう取り組んだ。
		スポーツ振興課	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起こしと会員確保の支援を行った。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起こしと会員確保の支援を行った。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起こしと会員確保の支援を行う。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起こしと会員確保の支援を行った。	スポーツまつりは、コロナ前と同規模で実施する予定であったが、当日の雨で総合体育館での実施となった。それでも、たくさんの市民の方に参加していただき、地域の活性化を図ることができた。また、当日、会場内で東京2020大会の聖火リレー Torch等関連グッズを展示し、レガシーに取組み、東京都からの補助金を活用に繋がった。
		年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図る。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図る。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	
指定管理者		NEWSスポーツ体験会 パラスポーツ体験会 謎解きウォークラリー			スポーツフェスティバル NEWSスポーツ体験会 敬老の日、都民の日、成人の日無料開放		
体育協会		・スポーツ教室及び市民スポーツまつりの開催	・スポーツ教室は初心者対象で実施。 ・スポーツまつりはコロナ対策で規模を縮小したため参加者は832人であった。	・スポーツ教室の開催 ・市民スポーツまつりの実施	・スポーツ教室を開催した。 ・市民スポーツまつりを実施した。	・スポーツ教室は8,000名参加。 ・市民スポーツまつりは雨のため体育館で実施し、参加者は1,100名であった。	
総合型地域スポーツクラブ		高齢者グラウンドゴルフ・ポッチャ交流会、小学生バドミントン大会実施	参加者には大変喜ばれ、会員数の増加に繋がっている		通常の教室以外として年2回くらい開催予定		

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)	
			具体的な取組内容		具体的な取組内容			
	⑥ トップアスリートに触れる機会の推進 トップアスリートの経験談を聞く機会やトップアスリートとの触れ合いの機会を推進するため、さまざまな種目のアスリートを招いたシンポジウムや講話・スポーツ教室の企画・開催などを検討します。	スポーツ振興課	オランダ連携事業として、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合のバラスポーツ指導者や、パラリンピックのメダリストを小中学校及び公民館に招き、選手の経験談を聞く機会や触れ合いの機会の場を設けた。	オランダ連携事業として、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合のバラスポーツ指導者や、パラリンピックのメダリストを小中学校及び公民館に招き、選手の経験談を聞く機会や触れ合いの機会の場を設けた。	予定なし	実績なし	実績なし	
		指定管理者	バドミントンイベント			バドミントンイベント FC東京ジュニアサッカー教室		
		総合型地域スポーツクラブ	北京五輪に出場した女子アイスホッケー選手を招いて日頃の活動やこの競技種目ならではの苦労話などを対談形式によるトークショーを開催	テニス・サッカー・バスケットボールなどで高校全国大会を優勝したり実績を残してきた学生をスクールに招いて、子供たちに指導をしてくれる機会が不定期ながらありました。	同様に実績ある学生やプロリーグで活躍している選手をスクールに参加してもらい子供たちとふれあう機会をさらに増やして行く計画。			
	⑦ スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援の検討 スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す子どものため、市内及び周辺地域の指導者やクラブの情報提供などを行うなど、スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援を検討します。	スポーツ振興課	体育協会のジュニアスポーツ育成事業の市内小学校へのチラシ配布協力を行った。	体育協会のジュニアスポーツ育成事業の市内小学校へのチラシ配布協力をし、ジュニアスポーツ育成に有意な情報が提供できた。	体育協会のジュニアスポーツ育成事業の市内小学校へのチラシ配布協力	体育協会のジュニアスポーツ育成事業の市内小学校へのチラシ配布協力を行った。	体育協会のジュニアスポーツ育成事業の市内小学校へのチラシ配布協力をし、ジュニアスポーツ育成に有意な情報が提供できた。	
		指定管理者	子どもプール教室 FC東京ハレーボール教室 大泉スワロー体操教室 アルバルク東京バスケットボール教室 ジュニアダンス教室 池田体操教室	毎週実施	子どもプール教室 FC東京ハレーボール教室 大泉スワロー体操教室 アルバルク東京バスケットボール教室 ジュニアダンス教室 池田体操教室			
		体育協会	・ジュニア育成事業で技術力・競技力の向上を行った。 早稲田大学等との連携によるアスリートバンクの普及。主な内容はケガをしにくいトレーニングや食育などを実施。今後は英語など語学も取り入れる予定。 小学生・中学生バドミントン・ミニバスケット・空手・少年野球・サッカー・ラグビー・チアダンス・キッズチア教室	11種目の参加者は1,474人であった 昨年度は食育の特別教室を期間限定で実施。そのほか、早稲田大学・広瀬統一先生による親子参加のトレーニング体験を実施しました。	・ジュニア育成事業で技術力・競技力の向上を目指す。 英会話など語学の導入を計画。指導できる教室・講師を具体的に調整中。	・ジュニア育成事業を実施した。	・ジュニア育成事業は11種目実施し、参加者は1,438名であった。	
		総合型地域スポーツクラブ		継続率が高く、スキルアップになっている	継続実施予定			
2 成人のスポーツ機会の継続・推進	① スポーツを通じた成人のための健康増進 成人向けのスポーツを通じた健康増進を図るため、運動健康教室や運動健康相談サービス、運動体力テストなどの企画・開催を推進します。	健康課	・西東京しやしきやき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように、保育付きの運動講座も実施。	・しやしきやき体操講座 11回 40人 ・出前講座 16回 200人 ・運動講座 30回 172人	・西東京しやしきやき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組む。 ・子育て世代が参加しやすいように保育付きの運動講座を継続予定。	・西東京しやしきやき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように、保育付きの運動講座も実施。	・しやしきやき体操講座 12回 68人 ・出前講座 7回 111人 ・運動講座 33回 227人	
		指定管理者	成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント バドミントンクリニック		成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント 働き盛り向けの体力測定会 働き盛り・子育て世代無料開放デー			
		スポーツ推進委員	自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことを目的とした、市民体力テストを実施した。	体力測定を通じて自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことができた。	自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことを目的とした、市民体力テストを実施する。	自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことを目的とした、市民体力テストを実施した。	体力測定を通じて自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことができた。 明治安田生命の協力で、市民体力テスト会場において、血管年齢、脳年齢、ヘモグロビン測定器をお借りし、参加者の好評を得た。 該当なし	
		体育協会	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
		総合型地域スポーツクラブ	高齢者向けの散歩教室を開催。マイペースで無理なく気軽に参加できるウォーキングに加え、本格的なノルディックウォーキングを専門の指導者を招いて実施。 バドミントン・テニス・ソフトボール(男女)卓球・ラグビー等	2～3月に委託事業として左記の内容で実施。一昨年度から需要の多いと思われるノルディックコースを講師2名体制にて増設。 続けて参加できる環境作り	ノルディックウォーキングをより安定的に実施したいと考えて、専門指導者の確保をすでに調整済み。 続けて参加できる環境作り			
	② 親子・家族で行う体力づくりの促進 親子・家族で行う体力づくりを促進するため、ファミリースポーツデーの設定、親子・家族でできる基礎体力づくりのための教室開催、子育て中の親と乳幼児向け運動などのスポーツプログラムの提供を促進します。	児童青少年課	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、引き続き、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を実施した。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を継続的に実施した。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であったが、引き続き、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を実施するとともに、状況によってはひばりが丘児童センターにおいて、比較的大規模なスポーツイベントを実施する。	各施設状況に応じ、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を乳幼児を対象としたサークル内で実施した。	各施設の利用状況に合わせた内容で、親子の触れ合いや運動プログラムを実施することができた。	
		スポーツ推進委員	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニュースポーツ事業を、毎月1回実施した。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニュースポーツ事業を、毎月1回実施した。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニュースポーツ事業を、毎月1回実施した。	今年度途中から新たな種目「インドアモルック」を取り入れ、参加者に飽きさせないよう取り組んだ。		
		指定管理者	親子でフラダンス 池田体操教室 親子初めて教室 NEWSスポーツ体験会	毎週実施	親子でフラダンス 池田体操教室 親子初めて教室 NEWSスポーツ体験会 働き世代・子育て世代向け無料開放デー			
		体育協会	市民スポーツまつりで宝探し、ロードレース大会で1km親子を計画した。	市民スポーツまつりで宝探しを実施し94組の親子が参加した。ロードレース大会は降雪のため中止となった。	市民スポーツまつりとロードレース大会の実施。 市民スポーツまつりとロードレース大会を実施した。	・市民スポーツまつりを実施した。 ・リレマラソン大会を実施した。	・市民スポーツまつりで宝探しを実施し、親子・家族で参加してもらった。 ・リレマラソン大会に親子で参加していた。	

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
	③【重点】働き盛り・子育て世代のスポーツ機会の創出 スポーツをする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代のスポーツ機会を創出するため、夜間・休日のスポーツ教室の充実や、公共スポーツ施設への保育機能の提供を検討します。	指定管理者	子連れヨガ 産後骨盤リハビリ	毎週実施	子連れヨガ 産後骨盤リハビリ 働き世代・子育て世代無料開放デー		
		総合型地域スポーツクラブ	保谷中学校・体育館にて、夜7時～各種スポーツ教室開催 また、毎週月・木・土にKKバスケット開催予定	親子や大人が参加できるプログラムを毎週金曜日の夜に実施。まだまだ十分ではないものの徐々に親子または大人のみで参加も見られるようになってきました。体育館のバドミントンに参加の大人は親子がほとんどで、校庭の硬式テニスは親子参加のみならず、大人のみで参加の会員も増えてきました。	年会費が割安な「家族会員」で入会を勧めて、今後ご家族で参加しやすいような環境を整えたいと思います。		
	④ 初心者向けスポーツイベントの企画・開催【再掲】 だれもが気軽にスポーツを楽しめるために、親しみやすい初心者向けスポーツイベント、ニューススポーツイベントの企画・開催を行うと同時に、西東京市スポーツデーの設定などを検討します。	スポーツ推進委員	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	参加者間の交流及び健康増進を目的に実施し、小学生から高齢者まで、障害のある人もない人も一緒に様々な軽スポーツを楽しむ機会を提供できた。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	今年度途中から新たな種目「インドアモルック」を取り入れ、参加者に飽きさせないよう取り組んだ。
		スポーツ振興課	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行っている。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を実施した。新にスポーツを実施したい市民のスポーツ需要に寄与した。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行う。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行った。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を実施した。新にスポーツを実施したい市民のスポーツ需要に寄与した。
	指定管理者	NEWSスポーツ体験会 ハラススポーツ体験会 謎解きウォークラリー			スポーツフェスティバル NEWSスポーツ体験会 敬老の日、都民の日、成人の日無料開放		
	体育協会	・市民スポーツまつりを実施した。 ・ポッチャ教室を行った。	市民スポーツまつりは832人の参加者、ポッチャは5回実施し延べ参加者数は74名であった。	市民スポーツまつり、ポッチャ、オランダ散歩を計画する。	・市民スポーツまつりを実施した。 ・シニアスポーツ事業でポッチャを実施した。	・市民スポーツまつりは1,100名の参加者。 ・シニアスポーツのポッチャは25名の参加者であった。	
	総合型地域スポーツクラブ	モルック教室・ピラティス教室	昨年度より導入したピラティスは毎週定期的開催。モルックはスポットで1回実施しました。	早稲田大学体育各部と連携して、基本小学生を対象とした「相撲教室」や初心者向けの「野球教室」の開催を具体的に準備中。			
	⑤ スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援の検討【再掲】 スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す成人のため、市内及び周辺地域の指導者やクラブの情報提供などを行うなど、スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援を検討します。	指定管理者	成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント バドミントンクリニック		成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント 働き盛り向けの体力測定会 働き盛り・子育て世代無料開放デー		
		指定管理者	成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント バドミントンクリニック		成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント 働き盛り向けの体力測定会 働き盛り・子育て世代無料開放デー		
	3 高齢者スポーツの推進	①【重点】高齢者のスポーツ活動の支援 市民の中でもスポーツ意欲が高い高齢者のスポーツ機会を充実させるため、高齢者クラブの活動支援や、高齢者がメインのスポーツ大会、シニアスポーツなどの充実を検討します。	高齢者支援課 (生きがい推進係)	高齢者クラブの健康を推進する活動が円滑に行われるために、各高齢者クラブ(連合会及び単体クラブ)に補助金を交付している。また、会員数を確保するための取組支援として事業PR活動の作成及び配布、各種イベントにてPR活動を実施している。	会員は今だ減少傾向にあるが、補助金を使用しながら輪投げ・ベタンク・グラウンドゴルフ等の大会を西東京市高齢者クラブ連合会(以下「西高連」)主催で実施出来ている。東京オリンピック開催以降、各単体クラブにてポッチャが急速に流行し、西高連にて独自に講習会を開催する等、ポッチャの活動が活発化してきている。	より多くの方々に当該事業で健康増進が出来るように、引き続き会員増強のためのPR活動を実施している。	高齢者クラブの健康を推進する活動が円滑に行われるために、各高齢者クラブ(連合会及び単体クラブ)に補助金を交付している。また、フレイル予防を体験するイベント「フレイル予防ピック開催以降、各単体クラブにてポッチャ体験コーナーを設置した。
体育協会			シニアスポーツ振興事業を実施した。(60歳以上対象)	7種目実施し、390名参加した。	シニアスポーツ振興事業の実施	シニアスポーツ振興事業を実施した。	シニアスポーツ振興事業は7種目実施し、参加者は413名であった。
総合型地域スポーツクラブ			健康体操教室 お散歩教室 グラウンドゴルフ会員への場所提供、シニアバドミントン教室の実施	高齢者の会員が増え、全日本シニア大会への参加選手も出ている	シニア教室・交流会の実施		
② 初心者向けスポーツイベントの企画・開催【再掲】 だれもが気軽にスポーツを楽しめるために、親しみやすい初心者向けスポーツイベント、ニューススポーツイベントの企画・開催を行うと同時に西東京市スポーツデーの設定などを検討します。		スポーツ推進委員	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	参加者間の交流及び健康増進を目的に実施し、小学生から高齢者まで、障害のある人もない人も一緒に様々な軽スポーツを楽しむ機会を提供できた。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施する。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカール・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	今年度途中から新たな種目「インドアモルック」を取り入れ、参加者に飽きさせないよう取り組んだ。
		スポーツ振興課	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行った。 年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。 体力、運動機能の維持及び人と人とのコミュニケーション機会の創出を目的とするオランダ散歩を実施した。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行った。 年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。 体力、運動機能の維持及び人と人とのコミュニケーション機会の創出を目的とするオランダ散歩を実施した。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行う。 年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図る。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市ホームページに掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行った。 年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	スポーツまつりは、コロナ前と同規模で実施する予定であったが、当日の雨で総合体育館での実施となった。それでも、たくさんの方々に参加していただき、地域の活性化を図ることができた。また、当日、会場内で東京2020大会の聖火リレートーチ等関連グッズを展示し、レガシシーに取組み、東京都からの補助金を活用し繋げた。

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
		指定管理者	NEWSスポーツ体験会 ハラススポーツ体験会 謎解きウォークラリー		スポーツフェスティバル NEWSスポーツ体験会 敬老の日、都民の日、成人の日無料開放		
		体育協会	・市民スポーツまつりを実施した。 ・ポッチャ教室を行った。	市民スポーツまつりは832人の参加者、ポッチャは5回実施し延べ参加者数は74名であった。	市民スポーツまつり、ポッチャ、オランダ散歩を計画する。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる運動会である市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	市民スポーツまつりは1,100名の参加者、シニアスポーツのポッチャは25名の参加者であった。
	③ スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援の検討【再掲】 スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す高齢者のため、市内及び周辺地域の指導者やクラブの情報提供などを行うなど、スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援を検討します。	指定管理者	成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント バドミントクリニック		成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント 働き盛り向けの体力測定会 働き盛り・子育て世代無料開放デー		
		体育協会	シニアスポーツ振興事業を実施した。	シニアスポーツ振興事業では例年通りの種目を実施し継続して参加できるようにした。	シニアスポーツ振興事業の実施	シニアスポーツ振興事業を実施した。	シニアスポーツ振興事業は7種目実施し、参加者は413名であった。

スポーツ推進計画施策体系一覧表(案)

2. だれもが取り組める身体活動の推進

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)	
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容		
1 働き盛り・子育ての世代の身近なスポーツ実践の支援	①【重点】日常生活での手軽なスポーツの普及・啓発 スポーツをする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代が日常生活の中で体を動かす習慣を養うため、階段の昇り降りや自宅から駅までの徒歩での通勤、自宅を取り組める運動など、日常生活での手軽なスポーツに関する冊子の作成や情報提供などを検討します。	健康課	・健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ・働き盛り・子育て世代ターゲットにしたスマホでできる健康づくり健康ポイントアプリ「あるこ」の活用	・健康チャレンジ応募者数 146名 ・健康ポイントアプリ「あるこ」登録者数 4439名 ・アプリを利用した市内ウォーキングイベント「あるこで街なかウォーキング」参加者 309名	・運動の習慣化や健診受診率の向上など市民の自発的な健康づくりを推進する活動に、インセンティブとなる景品を付与する「健康チャレンジ」事業を実施予定。 ・「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」を継続して運営。歩くことやエクササイズをすることでポイントが貯まり、インセンティブとなる景品を付与する予定。	・健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ・「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」を継続して運営。歩くことやエクササイズをすることでポイントが貯まり、インセンティブとなる景品を付与する「あるこ」実施。	・健康チャレンジ応募者数 174名 ・健康ポイントアプリ「あるこ」登録者数 5411名 ・アプリを利用した市内ウォーキングイベント「あるこで街なかウォーキング」参加者 237名	
		指定管理者	子連れヨガ 産後骨盤リカバリー	毎週実施	子連れヨガ 産後骨盤リカバリー 働き世代・子育て世代無料開放デー			
	③ 親子・家族で行う体力づくりの促進【再掲】 親子・家族で行う体力づくりを促進するため、ファミリースポーツデーの設定、親子・家族でできる基礎体力づくりのための教室開催、子育て中の親と乳幼児向け運動などのスポーツプログラムの提供を推進します。	児童青少年課	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、引き続き、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を実施した。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であるものの、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を継続的に実施した。	令和2年度以降コロナ禍による利用制限により、大規模なスポーツイベント等は実施していない状況であったが、引き続き、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を実施するとともに、状況によってはひびりが丘児童センターにおいて、比較的大規模なスポーツイベントを実施する。	各施設状況に応じ、乳幼児親子を対象とした小規模な運動イベント等を乳幼児を対象としたサークル内で実施した。	各施設の利用状況に合わせた内容で、親子の触れ合いや運動プログラムを実施することができた。	
		スポーツ推進委員	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカル・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカル・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカル・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施する。	小学生から高齢者まで、障害のある人もない人もユニカル・ポッチャ・輪投げ等を楽しめるENJOYニューススポーツ事業を、毎月1回実施した。	今年度途中から新たな種目「インドアモルック」を取り入れ、参加者に飽きさせないよう取り組んだ。	
		指定管理者	親子でフラダンス 池田体操教室 親子初めて教室 NEWSスポーツ体験会	毎週実施	親子でフラダンス 池田体操教室 親子初めて教室 NEWSスポーツ体験会 働き世代・子育て世代向け無料開放デー			
		体育協会	・市民スポーツまつりの開催 ・西東京市ロードレース大会の開催	・市民スポーツまつりでは宝探しを実施し、親子(幼児)向けの競技が提供できた。 ・西東京市ロードレース大会は降雪のため中止となった。	・市民スポーツまつりの開催 ・西東京市ロードレース大会の開催	・市民スポーツまつりの開催 ・西東京市ロードレース大会の開催	・市民スポーツまつりを実施した。 ・今年度はロードレース大会としてリレーマラソン大会を実施した。	・市民スポーツまつりは1,100名の参加者であった。 ・リレーマラソン大会を実施し、一般247名、中学生以下87名の参加者であった。
		総合型地域スポーツクラブ	保谷中学校・体育館にて、夜7時～各種スポーツ教室開催 また、毎週月・木・土にKKバスケ塾開催 親子でウキウキリミック教室開催	毎週金曜日の夜に実施しているバドミントン(体育館)と硬式テニス(校庭)には親子参加が増えました。リミックについては2～3歳児の親子(または準ずる)限定種目として実施。	基本今まで通り親子参加を積極的に促すことで家族会員の増加が期待できると考えている。			
	④ スポーツを通じた成人のための健康増進【再掲】 成人向けのスポーツを通じた健康増進を図るため、運動健康教室や運動健康相談サービス、運動体力テストなどの企画・開催を推進します。	健康課	・西東京しゃきしゃき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように、保育付きの運動講座も実施。	・しゃきしゃき体操講座 11回 40人 ・出前講座 16回 200人 ・運動講座 30回 172人	・西東京しゃきしゃき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組む。 ・子育て世代が参加しやすいように保育付きの運動講座を継続予定。	・西東京しゃきしゃき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように、保育付きの運動講座も実施。	・しゃきしゃき体操講座 12回 68人 ・出前講座 7回 111人 ・運動講座 33回 227人	
		指定管理者	成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント フィンスイム (R3年度はコロナ禍により中止) バドミントンクリニック (R3年度はコロナ禍により中止)	成人向けスタジオプログラム 例)バドミントン教室、卓球教室等 スイミングパーソナルイベント フィンスイム				
		スポーツ推進委員	自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことを目的とした、市民体力テストを実施した。	体力測定を通じて自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことができた。	自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことを目的とした、市民体力テストを実施する。	自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことを目的とした、市民体力テストを実施した。	体力測定を通じて自己の体力を知り、健康維持に役立ててもらうことができた。 明治安田生命の協力で、市民体力テスト会場において、血管年齢、脳年齢、ヘモグロビン測定器をお借りし、参加者の好評を得た。	

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
		体育協会	・スポーツまつりの開催 ・ポッチャ教室の開催 ・スポーツ相談窓口の設置	・スポーツまつりやポッチャ教室を通して健康増進を行った。 ・スポーツ相談窓口を開設し、スポーツを通じた健康相談を実施した。	・スポーツまつり、ポッチャ、散歩の実施 ・スポーツ相談窓口の充実	・市民スポーツまつりを実施した。 ・シニアスポーツ事業でポッチャを実施した。 ・スポーツ相談窓口を充実を図った。	・市民スポーツまつりは1,100名の参加者。 ・シニアスポーツのポッチャは25名の参加者であった。 ・スポーツ相談窓口の充実を図るため、LINEでの受付・相談を開始した。
		総合型地域スポーツクラブ	様々な教室を開催	フラダンス・ヨガ・ピラティスや高齢者向けの健康体操、テニス・バドミントンでは親子のみならず成人のみの参加もあります。	今まで通りの定期教室を継続することで新しい機会をうかがって行きたい。		
2 高齢者の心身の健康づくりの推進	① スポーツを通じた介護予防の推進 高齢者向けのスポーツを通じた介護予防を推進するため、高齢者向け運動・体操プログラムの提供、高齢者向け体カテストを実施します。	高齢者支援課(生きがい推進係)	介護予防講座の開催及び福祉会館等に設置しているトレーニングマンの一般開放を行っている。	介護予防講座の開催及びトレーニングマンの一般開放を行うことで、高齢者が介護予防に定期的・継続的に取り組む環境を提供するとともに、介護予防に取り組むきっかけづくりにつながっている。	引き続き当該事業を実施するとともに、利用者のニーズを踏まえた改善などをはかっていく。	介護予防講座の開催及び福祉会館等に設置しているトレーニングマンの一般開放を行っている。	介護予防講座の開催及びトレーニングマンの一般開放を行っている。
		指定管理者	シルバーウィーク開催(年4回) 体幹運動 健康体操	平成30年より毎年実施	シルバーウィーク開催(年4回) 体幹運動 健康体操 フレイルセミナー		
		総合型地域スポーツクラブ	健康体操教室 お散歩教室開催	定期教室として健康体操やヨガなどではシニアから高齢者世代が参加。2～3月に委託事業として高齢者の運動機会促進としてウォーキングを実施しました。	引き続き昨年度までと同様に実施していく予定。その他、スポットでも機会があれば積極的に導入していくつもりです。		
	② 高齢者のスポーツ意欲の地域活動への活用 高齢者のスポーツに対する意欲の高さを、地域での生きがいづくりや仲間づくりに活用するため、高齢者のスポーツボランティアへの積極的な活用や高齢者が中心となったスポーツを通じた地域活動に対する支援を検討します。	協働コミュニティ課	自治会町内会等活性化補助にて、自治会等の地域で行うスポーツ活動を支援している	自治会町内会活性化補助金にて、自治会が主催する百歳体操やしゃきしゃき体操などの事業を助成するなど、地域の健康づくりの活動を支援した。	引き続き、自治会町内会活性化補助等を活用しながら、自治会・町内会を通じたスポーツを通じた地域活動の支援を行っていく。	自治会町内会等活性化補助にて、自治会等の地域で行うスポーツ活動を支援している	自治会町内会活性化補助金にて、自治会が主催する百歳体操やしゃきしゃき体操などの事業を助成するなど、地域の健康づくりの活動を支援した。 また、自治会とスポーツ施設が連携し、地域に向けたスポーツに親しむイベント(しもじゆくの夏祭り)を開催した。
	高齢者支援課(生きがい推進係)	社会参加マッチング事業を令和5年度から実施するための検討を行った。	令和5年度から社会参加マッチング事業を開始する。	社会参加マッチング事業の開始し、高齢者の社会参加を促進する。	社会参加マッチング事業を令和5年度から実施している。	社会参加マッチング事業を開始したが、スポーツボランティア活用の実績にはつながらなかった。	
3 若者の自由な身体活動の推進	① 【重点】若者の自由な身体活動の支援 若者の自由な身体活動の支援し、心身の健全育成や自己実現の機会を提供するため、児童館の夜間開館、ストリートダンスなど、若者の身体活動を行う場やその成果を発表する機会を創出を検討します。	児童青少年課	コロナ禍ではあったものの、ひばりが丘児童センター(スポーツ活動)・下保谷児童センター(文化芸術活動)において、スポーツやダンス、バンド活動の場の提供と支援を行い、また、文化芸術系の発表の場として、中高生が主体的に企画・実施する「中高生年代プロジェクト」を行った。	令和2年度以降コロナ禍により、換気の困難なスタジアム等、施設の利用を制限している状況であった。 中高生年代プロジェクトについては、令和2年度は中止せざるを得なかったが、令和3年度については無観客状態で開催し、令和4年度については感染対策をしっかり実施した上で観客を入れて実施することができた。	コロナの制限解除に伴い、ひばりが丘児童センター(スポーツ活動)・下保谷児童センター(文化芸術活動)において、スポーツやダンス、バンド活動の場の提供と支援を行い、また、文化芸術系の発表の場として、中高生が主体的に企画・実施する「中高生年代プロジェクト」を行う。	中高生特化型児童館であるひばりが丘児童センター(スポーツ活動)・下保谷児童センター(文化芸術活動)において、スポーツやダンス、バンド活動の場の提供と支援を行い、また、文化芸術系の発表の場として、中高生が主体的に企画・実施する「中高生年代プロジェクト」を行った。	ひばりが丘児童センターでは、中高生を対象としたバレーボールや秋の大運動会の開催した。下保谷児童センターでは、高校生が中心となったフェスを企画実施した。 また、市内の高校生が中心となり2月に行った「中高生年代プロジェクト」では、市内の中高生がダンス等を披露するだけではなく、異なるジャンルの表現者としての交流を行うことができた。
		② 若者の力を活かした地域活動の支援 地域社会への若者の参加を促し、コミュニティの活性化を図るため、若者のスポーツや身体活動を通じた地域活動に対する支援を検討します。	協働コミュニティ課	NPO等企画提案事業や市民協働推進センターゆめこらほを活用し、若者の市民活動を支援する。	ゆめこらほで実施するNPO市民フェスティバルやHPでのイベント情報、活動団体紹介冊子などにより、ヨガやダンスの団体紹介を行い、活動を支援した。	引き続き、NPO等企画提案事業や市民協働推進センターゆめこらほを活用し、若者の市民活動を支援する。	NPO等企画提案事業や子ども地域応援企画提案事業、市民協働推進センターゆめこらほを活用し、若い世代の市民活動を支援する。
		児童青少年課	例年、市内中学生の地域参加の促進と社会貢献活動支援の一環として、市内の青少年育成会と連携し、「歩け歩け会」を実施している。多くの市内中学生が参加者の安全確保のためのボランティアとして参加しているが、令和2年度以降コロナ禍により実施できない状況である。	「歩け歩け会」では、青少年育成会と連携し、多くの中学生が参加者の安全確保のためのボランティアとして参加している。令和2年度以降コロナ禍により実施できない状況であるが、従前からの取組みにより、多くの中学生が地域の活動に参加してくれたことにより、自らが地域のコミュニティの一員であるという意識を醸成できていると考えている。	コロナの状況により「歩け歩け会」の開催は検討中だが、歩け歩け会が開催できた場合は、多くの中学生のボランティア参加により、中学生自らが地域のコミュニティの一員であるという意識を醸成する。	4年ぶりに「歩け歩け会」を開催した。市内中学校に呼びかけ、ボランティアとして参加があった。	「青少年育成会と連携し、多くの中学生が参加者の安全確保のためのボランティアとして参加した。地域の活動に参加してくれたことにより、自らが地域のコミュニティの一員であるという意識付けを行うことができた。

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
4 障害者スポーツの参加促進・普及啓発	①【重点】障害者スポーツの支援 障害者のスポーツ機会の充実を図るため、公共スポーツ施設や総合型地域スポーツクラブにおける障害者スポーツの取組を推進します。	障害福祉課	<p>■スポーツ支援事業 毎月第3土曜日 9:30~11:00(7~8月は除く) ※2月のみ第2土曜日</p> <p>■かわうそ水泳教室 毎月第4土曜日 14:00~15:30</p> <p>■障害者(児)夏季水泳事業 令和4年8月21日(日) 13:00~15:00</p> <p>■パラアスリート交流事業、障害者週間(パラスポーツ)事業 ・令和4年度 12月4日(日)13:30~15:15 障害者週間(パラスポーツ)事業</p>	<p>■スポーツ支援事業 令和4年度 参加者実人数23人、延べ参加人数178人</p> <p>■かわうそ水泳教室 令和4年度 参加者実人数13人、延べ参加人数83人</p> <p>■障害者(児)夏季水泳事業 令和4年度名 8月21日(日)参加人数13名(付き添い12名)</p> <p>■パラアスリート交流事業、障害者週間(パラスポーツ)事業 ・令和4年度 12月4日(日) 参加人数35名</p>	<p>■スポーツ支援事業 毎月第3土曜日 9:30~11:00 ※2月のみ第2土曜日</p> <p>■かわうそ水泳教室 毎月第4土曜日 14:00~15:30 ※9月のみ第3土曜日</p> <p>■障害者(児)夏季水泳事業</p> <p>■パラスポーツ交流事業 パラスポーツの体験会や講演会を実施予定</p>		
		指定管理者	かわうそ水泳教室(受託事業) プールレーンの団体利用実施	平成30年より毎年実施	かわうそ水泳教室(受託事業) プールレーンの団体利用実施		
		総合型地域スポーツクラブ	月1回障がい者スポーツ開催	設立以来12年間、ほぼ毎月1回定期教室を実施。参加は10~15名程度。			
			施設内「さくらの園」の運動支援のため体育館・グラウンドの提供		引き続き実施		
	スポーツ振興課	スポーツ推進委員事業として、障害のある方もない方も一緒になって気軽に参加し楽しめるENJOYニュースポーツを開催し、レクリエーションスポーツからパラリンピック正式種目まで(ボッチャ等)を行い、障害者のスポーツ機会の充実を図った。	スポーツ推進委員事業として、障害のある方もない方も一緒になって気軽に参加し楽しめるENJOYニュースポーツを開催し、レクリエーションスポーツからパラリンピック正式種目まで(ボッチャ等)を行い、障害者のスポーツ機会の充実を図った。	スポーツ推進委員事業として、障害のある方もない方も一緒になって気軽に参加し楽しめるENJOYニュースポーツを開催し、レクリエーションスポーツからパラリンピック正式種目まで(ボッチャ等)を行い、障害者のスポーツ機会の充実を図る。	スポーツ推進委員事業として、障害のある方もない方も一緒になって気軽に参加し楽しめるENJOYニュースポーツを開催し、レクリエーションスポーツからパラリンピック正式種目まで(ボッチャ等)を行い、障害者のスポーツ機会の充実を図った。	スポーツ推進委員事業として、障害のある方もない方も一緒になって気軽に参加し楽しめるENJOYニュースポーツを開催し、レクリエーションスポーツからパラリンピック正式種目まで(ボッチャ等)を行い、障害者のスポーツ機会の充実を図った。 今年度途中から新たな種目「インドアモルック」を取り入れ、参加者に飽きさせないよう取り組んだ。	
	② 障害者スポーツを支える人材の発掘・育成 障害者がスポーツを行うきっかけづくりや継続した取組を支えるため、障害者スポーツの指導者や施設までの送迎、事業の運営を支援するボランティアスタッフなど、障害者スポーツを支える人材の発掘・育成を検討します。	障害福祉課					
		スポーツ振興課	スポーツ推進委員に対し、障害者スポーツに関する研修への参加を推奨し、スポーツ推進委員が初級障がい者スポーツ指導員講習会に参加した。	スポーツ推進委員に対し、障害者スポーツに関する研修を案内する。	スポーツ推進委員に対し、障害者スポーツに関する研修を案内する。	スポーツ推進委員に対し、障害者スポーツに関する研修への参加を推奨し、スポーツ推進委員が初級障がい者スポーツ指導員講習会に参加した。	初級障がい者スポーツ指導員は、スポーツ推進委員に関する表彰の対象となっているため、まだ、指導員の資格のない方にも積極的に参加するよう周知する。
	③ 障害者スポーツにおける連携・ネットワークの構築 障害者の定期的・継続的なスポーツ機会を創出するため、東京都多摩障害者スポーツセンターや多摩北部広域行政圏協議会などと連携して、障害者スポーツの指導者やボランティアの市内スポーツ施設への派遣や新規プログラムの開催、指導者同士との交流の機会の創出を検討します。	障害福祉課					

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
		スポーツ振興課	<p>・スポーツ推進委員の初級障がい者スポーツ指導員講習会への参加、第10ブロック研修会による推進委員(指導者)同士の交流。多摩北部広域行政圏協議会主催の多摩六都スポーツ大会において、パラリンピック正式種目であるポッチャ大会を実施。</p> <p>・スポーツ推進委員に対し、東京都多摩障害者スポーツセンターからの施設見学会や講習会への参加を推奨した。</p>	<p>スポーツ推進委員の初級障がい者スポーツ指導員講習会への参加、第10ブロック研修会による推進委員(指導者)同士の交流。多摩北部広域行政圏協議会主催の多摩六都スポーツ大会において、パラリンピック正式種目であるポッチャ大会を実施。</p> <p>スポーツ推進委員に対し、東京都多摩障害者スポーツセンターからの施設見学会や講習会への参加を推奨した。</p>	<p>スポーツ推進委員の初級障がい者スポーツ指導員講習会への参加、第10ブロック研修会による推進委員(指導者)同士の交流を行う。</p> <p>スポーツ推進委員に対し、東京都多摩障害者スポーツセンターからの施設見学会や講習会への参加を推奨する。</p>	<p>・スポーツ推進委員の初級ハラスポーツ指導員講習会への参加、第10ブロック研修会による推進委員(指導者)同士の交流。市町村ポッチャ大会の審判協力。</p> <p>・スポーツ推進委員に対し、東京都多摩障害者スポーツセンターからの施設見学会や講習会への参加を推奨した。</p>	<p>市町村ポッチャ大会の審判協力は、普段市内で実施しているENJOYニュースポーツでの審判とは違い、大会前にポッチャ協会の指導による審判講習会を実施するなど、大会当日を含め、審判技術向上につながった。</p>

スポーツ推進計画施策体系一覧表(案)

資料2-1

3. 生活の中にあるスポーツの実践

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
1 地域・人とのつながりの創出	① 既存スポーツ団体・クラブの活性化 既に活動を展開してきた地域のスポーツ団体・クラブの一層の活性化を図るため、体育協会などの連携を図り、活動場所の確保や会員確保の支援、総合型地域スポーツクラブとの連携を促進します。	スポーツ振興課	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市報に掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行っている。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市報に掲載する等の支援を実施した。新にスポーツを実施したい市民のスポーツ需要及び団体の会員確保に寄与した。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市報に掲載する等の支援を行う。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市報に掲載する等の支援を行うことにより、市民のスポーツ需要の掘り起しと会員確保の支援を行っている。	体育協会加盟団体が実施する、初心者も参加できるスポーツ教室を市報に掲載する等の支援を実施した。新にスポーツを実施したい市民のスポーツ需要及び団体の会員確保に寄与した。
		体育協会	・既存のスポーツ団体と連携し各種大会に参加した。 ・スポーツまつりでにはらスポーツクラブとの連携。	・馬術・自転車競技・ローラースケートが都民大会参加。 ・スポーツまつりでにはらスポーツクラブとの連携。	・加盟団体以外の競技団体との連携を図る。 ・スポーツまつりでにはらスポーツクラブと連携する。	・加盟団体以外の競技段位と連携を行った。 ・スポーツまつりでにはらスポーツクラブと連携する。	・馬術・自転車競技・ローラースケートが都民大会参加した。 ・今年度のスポーツまつりは雨のため規模を縮小しての実施となり、連携できなかった。
		総合型地域スポーツクラブ	大人が参加できるプログラムを増設(ピラティス)	設立時から変わらず老若男女・障害者すべての方が参加できるクラブづくりを続けています。	昨年度は大人のプログラムを増設しましたが、今年度は子供向けを1種目増設(ケイキフ)。さらに新しい取り組み(ワセチャレベースボールなど)も計画中。		
	② 市民全員参加型プログラムの推進 西東京市しゃきしゃき体操やスポーツフェスティバルなど、年齢や性別、体力レベルに関係なく、市民全員が参加できるプログラムを推進します。	健康課	・西東京しゃきしゃき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように、保育付きの運動講座も実施。	・しゃきしゃき体操講座 11回 40人 ・出前講座 16回 200人 ・運動講座 30回 172人	・西東京しゃきしゃき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように保育付きの運動講座を継続予定。	・西東京しゃきしゃき体操講座や出前講座、運動講座などを通じた運動習慣の形成に取り組んだ。 ・子育て世代が参加しやすいように、保育付きの運動講座も実施。	・しゃきしゃき体操講座 12回 68人 ・出前講座 7回 111人 ・運動講座 33回 227人
		スポーツ振興課	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図る。	年代を問わず、障害のある方もない方も参加できる市民スポーツまつりを実施し、スポーツに触れるきっかけづくりと、広く地域の活性化を図った。	スポーツまつりは、コロナ前と同規模で実施する予定であったが、当日の雨で総合体育館での実施となった。それでも、たくさんの市民の方に参加していただき、地域の活性化を図ることができた。また、当日、会場内で東京2020大会の聖火リレートーチ等関連グッズを展示し、レガシーに取組み、東京都からの補助金を活用しに繋げた。
		指定管理者	該当なし		スポーツフェスティバル		
		体育協会	・西東京市総合体育大会の実施 ・市民スポーツまつりの実施 ・ロードレース大会の実施	西東京市総合体育大会・市民スポーツまつりは実施できたが、ロードレース大会は中止となった。	・西東京市総合体育大会の実施 ・市民スポーツまつりの実施 ・ロードレース大会の実施	・西東京市総合体育大会の実施。 ・スポーツまつりの実施。 ・リレーマラソン大会の実施。	・西東京市総合体育大会は4,951名、スポーツまつりは1,100名、リレーマラソン大会は334名の参加者であった。
		総合型地域スポーツクラブ	お散歩教室	3年続けて実施しておりますが、年々募集定員の締め切りが早くなっており、参加者も増えて定着して来たと感じます。	年々需要が高まっていると感じ、通常開催を望む声もありますが、現時点でクラブとして毎週開催などは難しいのが現状です。春と秋の年2期開催ぐらいであれば可能かもしれませんので現在検討中です。		
		指定管理者	ミニバスケットボール大会(TDS杯)		ミニバスケットボール大会(TDS杯) スポーツフェスティバル		
	③ スポーツ大会・イベントの開催 西東京市総合体育大会や市民スポーツまつりなど既存の市民スポーツ大会やイベントの充実を図ります。また、広域的なマラソン大会などの開催を検討します。	スポーツ振興課	市総合体育大会、市民スポーツまつり等の事業を実施し、多くの市民がスポーツに触れるきっかけ作りと、スポーツ振興及び競技力向上を図った。	多くの市民がスポーツに触れるきっかけ作りと、スポーツ振興及び競技力向上を図った。	市総合体育大会、市民スポーツまつり等の事業を実施し、多くの市民がスポーツに触れるきっかけ作りと、スポーツ振興及び競技力向上を図る。	市総合体育大会、市民スポーツまつり等の事業を実施し、多くの市民がスポーツに触れるきっかけ作りと、スポーツ振興及び競技力向上を図った。	多くの市民がスポーツに触れるきっかけ作りと、スポーツ振興及び競技力向上を図った。
		指定管理者	ミニバスケットボール大会(TDS杯)		ミニバスケットボール大会(TDS杯) スポーツフェスティバル		
		体育協会	・西東京市総合体育大会の実施 ・市民スポーツまつりの実施 ・西東京市ロードレース大会の実施 ・ロードレース大会の実施	西東京市総合体育大会は実施できた。市民スポーツまつりは規模を縮小して実施し、ロードレース大会は中止となった。	・西東京市総合体育大会の実施 ・市民スポーツまつりの実施 ・ロードレース大会の実施	・西東京市総合体育大会の実施。 ・スポーツまつりの実施。 ・リレーマラソン大会の実施。	・西東京市総合体育大会は4,951名、スポーツまつりは1,100名、リレーマラソン大会は334名の参加者であった。

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容		
		総合型地域スポーツクラブ	子どもがど真ん中プロジェクト	子どもがど真ん中プロジェクトを市と連携して実施しました。事前の募集方法に課題は残ったものの、今後も継続していきたく感じました。またクラブ主催では防災フェスタ(4年11月)・ラビット(5年3月)と2度会員参加型イベントを開催。	現時点では10月に防災イベント(地域参加型)を実施計画中(15日開催予定)ですが、詳細は未定。3月は実施しない予定。		
	④ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたイベントの開催 2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成のためのイベントや教室の開催、普及啓発活動を推進していきます。	スポーツ振興課 指定管理者 体育協会 総合型地域スポーツクラブ	該当なし 該当なし ・市が主催するイベントへ積極的に参加した。 早稲田大学陸上部 アイスホッケー選手との交流	該当なし 該当なし ・オランダ連携事業で相談窓口のシミュレーションを実施した。 ・オランダ大使館を訪問した。	該当なし 該当なし ・東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、ポッチャや散歩の実施、スポーツ相談窓口の充実を行う。	該当なし 該当なし ・オリパラのレガシーとして、スポーツまつりやリレーマラソン会場にトーチを展示し、市民にアピールできた。 ・スポーツ相談窓口を相談件数50件であった。	該当なし
	⑤ 高齢者のスポーツ意欲の地域活動への活用【再掲】 高齢者のスポーツに対する意欲の高さを、地域での生きがいづくりや仲間づくりに活用するため、高齢者のスポーツボランティアへの積極的な活用や高齢者が中心となったスポーツを通じた地域活動に対する支援を検討します。	協働コミュニティ課 高齢者支援課(生きがい推進係)	自治会町内会等活性化補助にて、自治会等の地域で行うスポーツ活動を支援している 社会参加マッチング事業を令和5年度から実施するための検討を行った。	自治会町内会活性化補助金にて、自治会が主催する百歳体操やしやしき体操などの事業を助成するなど、地域の健康づくりの活動を支援した。 令和5年度から社会参加マッチング事業を開始する。	引き続き、自治会町内会活性化補助等を活用しながら、自治会・町内会を通じたスポーツを通じた地域活動の支援を行っていく。 社会参加マッチング事業の開始し、高齢者の社会参加を促進する。	自治会町内会等活性化補助にて、自治会等の地域で行うスポーツ活動を支援している 社会参加マッチング事業を令和5年度から実施している。	自治会町内会活性化補助金にて、自治会が主催する百歳体操やしやしき体操などの事業を助成するなど、地域の健康づくりの活動を支援した。 また、自治会とスポーツ施設が連携し、地域に向けたスポーツに親しむイベント(しもしゆくの夏祭り)を開催した。 社会参加マッチング事業を開始したが、スポーツボランティア活用の実績にはつながらなかった。
	⑥ 若者の力を活かした地域活動の支援【再掲】 地域社会への若者の参加を促し、コミュニティの活性化を図るため、若者のスポーツや身体活動を通じた地域活動に対する支援を検討します。	協働コミュニティ課 児童青少年課	NPO等企画提案事業や市民協働推進センターゆめこらぼを活用し、若者の市民活動を支援する。 例年、市内中学生の地域参加の促進と社会貢献活動支援の一環として、市内の青少年育成会と連携し、「歩け歩け会」を実施している。多くの市内中学生が参加者の安全確保のためのボランティアとして参加しているが、令和2年度以降コロナ禍により実施できない状況である。	ゆめこらぼで実施するNPO市民フェスティバルやHPでのイベント情報、活動団体紹介冊子などにより、ヨガやダンスの団体紹介を行い、活動を支援した。 「歩け歩け会」では、青少年育成会と連携し、多くの中学生が参加者の安全確保のためのボランティアとして参加している。令和2年度以降コロナ禍により実施できない状況であるが、従前からの取組みにより、多くの中学生が地域の活動に参加してくれたことにより、自らが地域のコミュニティの一員であるという意識を醸成できていると考えている。	引き続き、NPO等企画提案事業や市民協働推進センターゆめこらぼを活用し、若者の市民活動を支援する。 コロナの状況により「歩け歩け会」の開催は検討中だが、歩け歩け会が開催できた場合は、多くの中学生のボランティア参加により、中学生自らが地域のコミュニティの一員であるという意識を醸成する。	NPO等企画提案事業や子ども地域応援企画提案事業、市民協働推進センターゆめこらぼを活用し、若い世代の市民活動を支援する。 4年ぶりに「歩け歩け会」を開催した。市内中学校に呼びかけ、ボランティアとして参加があった。 「青少年育成会と連携し、多くの中学生が参加者の安全確保のためのボランティアとして参加した。地域の活動に参加してくれたことにより、自らが地域のコミュニティの一員であるという意識付けを行うことができた。	ゆめこらぼで実施するNPO市民フェスティバルやHPでのイベント情報、活動団体紹介冊子などにより、ヨガやダンスの団体紹介を行い、活動を支援した。
2 活き活きとした暮らしの実現	① 目的別健康プログラムの開発の検討 肥満予防、ダイエット、転倒予防など、個人の目的やニーズに応じた健康プログラムの開発の検討および普及を促進します。	健康課 指定管理者 総合型地域スポーツクラブ	該当なし 成人向けスタジオプログラム 例) 転ばない体づくり体操・貯筋体操 様々な教室を開催(ヨガ・ピラティス・健康体操など)	該当なし 毎週開催 通常プログラムの継続により、フラダンスなど披露する場を設けることで、より活力ある教室となるよう心がけてきました。	該当なし 成人向けスタジオプログラム 例) 転ばない体づくり体操・貯筋体操 基本は今まで通り、日ごろの教室を活気あるもののできるよう出演の機会を設ける計画です。	該当なし	該当なし

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
	② アウトドア活動の推進 自然とふれあい心身の健康増進や地域の仲間づくりを推進するため、市内外の各所などを散策するツアーを実施します。	指定管理者	謎解きウォークラリー		謎解きウォークラリー		
		総合型地域スポーツクラブ	お散歩教室開催 市の委託事業を受け「オランダ散歩」を実施	お散歩事業を2～3月に実施。 継続者も出ており大変喜ばれた	新しい施設(MUFGパークなど)を利用したり地域環境を最大限活用して積極的に取り組んで行きたいと思います。 範囲を都内などへ広げたウォーキングの企画		
		スポーツ推進委員	小学生から高齢者まで参加できる市外のコースを散策するウォーキング事業を実施した。	普段運動しない人も楽しくウォーキングすることができ、体を動かす良い機会となった。健康と体力の向上を図り、参加者相互の親睦を深めることができた。	小学生から高齢者まで参加できる市外のコースを散策するウォーキング事業を実施する。	小学生から高齢者まで参加できる市外のコースを散策するウォーキング事業を実施した。	子どもの参加がないため、親子で参加できるような、これまでとは違ったウォーキング事業を検討する必要がある。(ウォーキングだけでなく、到着地でレクリエーション活動を実施する。)
		みどり公園課	・みどりの散策めぐり実施 ・多摩六都フェア、水と緑のウォッチングウォーク【多摩北部都市広域行政圏協議会事業】実施	・みどりの散策めぐり合計参加者数(120人) ・多摩六都フェア、水と緑のウォッチングウォーク【多摩北部都市広域行政圏協議会事業】合計参加者数(82人)	・みどりの散策めぐり実施(4回) ・多摩六都フェア、水と緑のウォッチングウォーク【多摩北部都市広域行政圏協議会事業】実施(小平市主催)	・みどりの散策めぐり合計参加者数(115人) ・多摩六都フェア、水と緑のウォッチングウォーク【多摩北部都市広域行政圏協議会事業】合計参加者数(79人)	
	③ 【重点】日常生活での手軽なスポーツの普及・啓発【再掲】 スポーツをする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代が日常生活の中で体を動かす習慣を養うため、階段の昇り降りや自宅から駅までの徒歩での通勤、自宅での取り組める運動など、日常生活での手軽なスポーツに関する冊子の作成や情報提供などを検討します。	健康課	・健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ・働き世代・子育て世代をターゲットにしたスマホでできる健康づくり健康ポイントアプリ「あるこ」の活用	・健康チャレンジ応募者数 146名 ・健康ポイントアプリ「あるこ」登録者数 4439名 ・アプリを利用した市内ウォーキングイベント「あるこで街なかウォーキング」参加者 309名	・運動の習慣化や健診受診率の向上など市民の自発的な健康づくりを推進する活動に、インセンティブとなる景品を付与する「健康チャレンジ」事業を実施予定。 ・「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」を継続して運営。歩くことやエクササイズをすることでポイントが貯まり、インセンティブとなる景品を付与する「あるチャレ」実施。	・健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施。 ・「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」を継続して運営。歩くことやエクササイズをすることでポイントが貯まり、インセンティブとなる景品を付与する「あるチャレ」実施。	・健康チャレンジ応募者数 174名 ・健康ポイントアプリ「あるこ」登録者数 5411名 ・アプリを利用した市内ウォーキングイベント「あるこで街なかウォーキング」参加者 237名
		3 多様なスポーツニーズの実現	① 季節に応じた多様なスポーツ機会の提供 季節に応じてさまざまなスポーツが楽しめる複数種目型クラブを支援します。また、季節ごとのスポーツプログラムの開発の検討を行います。さらに、スキーなどのシーズンスポーツ体験会を開催します。	スポーツ推進委員 指定管理者 児童青少年課	ポッチャ教室や大会の講師としてクラブ所属の講師スタッフが参加しております。 ハロウィン・クリスマスの装飾・特別レッスンの実施 児童館キャンプについては、コロナ禍であったものの感染対策をしっかりと実施した上で、通常の「宿泊」ではないが「日帰り」で実施し、季節に応じた多様なスポーツ機会の提供に繋げることができた。	左記のとおり 令和2年度から実施 令和2年度以降コロナ禍による利用制限については、大規模な野外体験活動等は実施していないが、「日帰り」で再開することができ、田無柳沢児童センターの日曜開館事業において「親子火起こしイベント」を行い、好評を得た。	特に具体的な計画はありません。 ハロウィン・クリスマスの装飾・特別レッスンの実施 コロナの制限解除に伴い、児童館キャンプについては、通常の「宿泊」での実施を検討し、季節に応じた多様なスポーツ機会の提供に繋げる。
	② スポーツ観戦情報の提供・観戦ツアーの推進 トップアスリートが参加する競技会だけではなく、市内で開催されるスポーツ大会や市内の学校、スポーツクラブなどが出場する大会の情報提供を推進します。また、トップアスリートのパフォーマンスを堪能したり、楽しんだりするために、市内外でのプロスポーツ観戦ツアーの企画を検討します。また、各スポーツの観戦の楽しみ方のアドバイスも提供していきます。	スポーツ振興課	FC東京の試合告知のポスターの掲示や、西東京の日等の市報掲載を行い、多くの市民にプロの試合の情報提供や観戦機会の提供を行った。	FC東京の試合告知のポスターの掲示や、西東京の日等の市報掲載を行い、多くの市民にプロの試合の情報提供や観戦機会の提供を行った。	FC東京の試合告知のポスターの掲示や、西東京の日等の市報掲載を行い、多くの市民にプロの試合の情報提供や観戦機会の提供を行う。	FC東京の試合告知のポスターの掲示や、西東京の日等の市報掲載を行い、多くの市民にプロの試合の情報提供や観戦機会の提供を行った。	FC東京の試合告知のポスターの掲示や、西東京の日等の市報掲載を行い、多くの市民にプロの試合の情報提供や観戦機会の提供を行った。
		指定管理者	バドミントンクリニック 成人向けバレーボール教室		バドミントンクリニック 成人向けバレーボール教室		
		体育協会	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)	
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容		
③	スポーツに関する相談窓口機能の充実 スポーツ、健康、介護予防などのスポーツ活動やスポーツを通じた健康づくりに関する市民のさまざまな相談に対応するため、相談窓口機能の充実や各担当課の連携強化を促進します。	健康課	リハビリ相談会で健康づくりに関する相談を実施	リハビリ相談会 20回	引き続きリハビリ相談会で、健康づくりに関する相談会を実施予定	リハビリ相談会で健康づくりに関する相談を実施	リハビリ相談会 16回	
		スポーツ振興課	きらっとに市民のスポーツ、健康づくりのきっかけをお手伝いする「スポーツ相談窓口」を開設し、体育協会事務局員が、市民の様々な相談に対応している。	きらっとに市民のスポーツ、健康づくりのきっかけをお手伝いする「スポーツ相談窓口」を開設し、体育協会事務局員が、市民の様々な相談に対応している。	市民のスポーツ、健康づくりのきっかけをお手伝いする「スポーツ相談窓口」において、体育協会事務局員が、市民の様々な相談に対応する。	きらっとに市民のスポーツ、健康づくりのきっかけをお手伝いする「スポーツ相談窓口」の充実を図った。	情報量がまだ乏しく、市民からの相談に応えられないこともあるため、適宜、関係機関との連携が必要である。	
		指定管理者	各施設の受付窓口にて随時案内 ご意見箱の設置 HP等によるお問い合わせ		各施設の受付窓口にて随時案内 ご意見箱の設置 HP等によるお問い合わせ			
		体育協会	10月よりスポーツ相談窓口を開設した。	相談件数は面談・電話・メール等65件で様々な相談があった。	相談窓口の認知度向上と内容充実を図る。	市報への掲載、ポスター掲示、ホームページへの掲載等を実施した。	スポーツ相談窓口は相談件数50件であった。	

スポーツ推進計画施策体系一覧表(案)

4. 市民それぞれのスポーツ実践を支える環境づくり

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)	
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容		
1 身近な環境の有効活用	①【重点】身近な空間・場所の有効活用 既存の道路に距離を表示したり、安全性を配慮したウォーキングコースの設定やマップの作成を検討します。また、公共施設の空いたスペースを利用し、スポーツ活動の場として活用することを検討します。	みどり公園課	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
		指定管理者	会議室にて、ヨガやレップリーボックなどのプログラムの提供		会議室にて、ヨガやレップリーボックなどのプログラムの提供			
		総合型地域スポーツクラブ						
	② 学校施設開放の推進 地域住民の自主的なスポーツ活動を推進するため、学校施設の開放をより促進できるように努めます。	社会教育課	学校教育の支障のない範囲で市内の学校施設の貸し出しを行った。 各学校施設開放運営協議会や学校と連携、協力し、各団体の利便性の向上を図った。	各学校施設開放運営協議会に属さない一般団体が利用できる小学校の増加や、休日の校庭使用できる中学校の増加など、団体の利便性向上と利用促進を図った。	引き続き、各学校施設開放運営協議会や学校と連携・協力し、各団体の利便性の向上を図る。			
	③ 企業・民間スポーツ施設の利用促進・連携の検討 企業が保有するスポーツ施設を市民が利用できるように調整を行い、民間のフィットネスクラブやスポーツクラブの施設を利用して、スポーツ教室などを開催することで、市民のスポーツ参加の促進を図ります。	スポーツ振興課	該当なし	該当なし	MUFGパークの運動施設を市民が利用できるよう調整を行う。	MUFGパークを活用し、小学生を対象としたTAGラグビーを開催した。	MUFGパークの活用については、今後検討していく必要がある。	
	④ 大学施設利用の検討 高機能な運動施設を有している市内の大学との連携を図り、効果的な施設利用の可能性について検討します。	スポーツ振興課	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催し、児童・生徒間及び大学生との交流の機会の提供、競技力向上を図った。	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催し、児童・生徒間及び大学生との交流の機会の提供、競技力向上を図った。	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催し、児童・生徒間及び大学生との交流の機会の提供、競技力向上を図る。	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催し、児童・生徒間及び大学生との交流の機会の提供、競技力向上を図った。	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催し、児童・生徒間及び大学生との交流の機会の提供、競技力向上を図った。	
	⑤ 多様なニーズに対応した公共スポーツ施設の利用性の向上 市民の多様なニーズに応じて、バリアフリー、付帯設備、案内や表示などのユニバーサルデザイン化などのハード面の整備・充実を図ります。また、より使いやすい予約システムの整備の検討、利用時間帯の拡大の検討、スタッフのホスピタリティの向上など、ソフト面の充実も図ります。	スポーツ振興課	市民の多様なニーズに応じて施設の改修等を行った。	市民の多様なニーズに応じて施設の改修等を行った。	市民の多様なニーズに応じて施設の改修等を行う。 スポーツ施設以外の施設でも公共施設予約管理システムの利用者登録を行える、ワンストップ申請を開始する。	市民の多様なニーズに応じて施設の改修等を行った。 公共施設予約管理システムについては、時期改修までに課題を整理しておく必要がある。	施設の劣化が進んでいることから、計画的に改修を進める必要がある。 公共施設予約管理システムについては、時期改修までに課題を整理しておく必要がある。	
		指定管理者	他の公共施設の広告物を掲示やチラシを置くマスク着用時の接客等、ホスピタリティ向上のための研修実施	令和3年度に電話対応モニタリングを実施	他の公共施設の広告物を掲示やチラシを置くホスピタリティ向上のための研修実施			
	⑥ 既存公共施設の利用 ダンスやヨガなどを含む、狭いスペースでも実施可能な、様々なスポーツ教室を展開することを目的として、スポーツ施設以外の公共施設の利用を推進します。	高齢者支援課(生きがい推進係)	軽スポーツなどを目的とした利用に対して、福祉会館などの部屋を貸し出している。	市内6館で年間を通じて貸し出しを実施	引き続き貸し出しを継続して実施する。	軽スポーツなどを目的とした利用に対して、福祉会館などの部屋を貸し出している。	市内6館で年間を通じて貸し出しを実施	
		障害福祉課						
		文化振興課	保谷こもれびホール指定管理者とスポーツセンター指定管理者との共催事業として、ダンス教室を実施した。	リハーサル室や音楽練習室でダンス教室を今年で実施した。	引き続き共催事業として実施する。	保谷こもれびホール指定管理者とスポーツセンター指定管理者との共催事業として、ダンス教室を47回実施した。	リハーサル室や音楽練習室で毎週木曜日にダンス教室を実施した。	
		協働コミュニティ課	西東京市市民交流施設 地域型交流施設の指定管理者である北町コミュニティセンター、東伏見コミュニティセンターにて、定期的に地域住民の体力維持及び向上に役立つよう体操教室を実施	指定管理者事業として、スポーツを通じて、市民交流施設の目的である「市民主体による市民本位の豊かな地域社会づくりの発展に寄与」に取り組んでいる	令和4年度に引き続き体操教室を実施する。	西東京市市民交流施設 地域型交流施設の指定管理者である北町コミュニティセンター、東伏見コミュニティセンターにて、定期的に地域住民の体力維持及び向上に役立つよう体操教室を実施	指定管理者事業として、スポーツを通じて、市民交流施設の目的である「市民主体による市民本位の豊かな地域社会づくりの発展に寄与」に取り組んでいる	
公民館		・中学生・高校生対象講座「K-POPをカッコよく踊ろう！」(柳沢) ・インクルーシブな社会をめざす講座「ポッチャでなかつくり」(谷戸)／きらっとも使用	実施事業の延べ参加人数は下記のとおり。 【4年度】 総数：294人 ・中学生・高校生対象講座「K-POPをカッコよく踊ろう！」(柳沢)：193人 ・インクルーシブな社会をめざす講座「ポッチャでなかつくり」(谷戸)／きらっとも使用：101人	・中学生・高校生対象講座(柳沢)／ダンス ・インクルーシブな社会を考える講座(谷戸)／ポッチャ	・中学生・高校生対象講座「K-POPを踊ろう！」(柳沢) ・インクルーシブな社会をめざす講座「みんなであつくり」(柳沢)：258人 ・インクルーシブな社会をめざす講座「みんなであつくり」(谷戸)／きらっとも使用	実施事業の延べ参加人数は下記のとおり。 【5年度】 総数：321人 ・中学生・高校生対象講座「K-POPを踊ろう！」(柳沢)：258人 ・インクルーシブな社会をめざす講座「みんなであつくり」(谷戸)／きらっとも使用：63人		

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
	⑦ 他市との連携による施設相互利用の促進 近隣の小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市の公共スポーツ施設の相互利用を促進するために、多摩北部都市広域行政圏協議会との連携を図ります。	スポーツ振興課	多摩北部都市広域行政圏協議会との連携し、構成市相互の個人開放利用を実施している。	多摩北部都市広域行政圏協議会との連携し、構成市相互の個人開放利用を実施している。	多摩北部都市広域行政圏協議会との連携し、構成市相互の個人開放利用を実施する。	多摩北部都市広域行政圏協議会との連携し、構成市相互の個人開放利用を実施している。多摩北部都市広域行政圏協議会のHPを更新した。	多摩北部都市広域行政圏協議会との連携し、利用促進につながるよう生涯スポーツ専門委員会を活用し調整する必要がある。
2 人材の発掘・育成・提供	① 人材に関する情報の一元化と有効活用 スポーツの技術を磨きたい人や、自らの能力を活かして指導を行いたい人など、スポーツにおける人材のニーズとシーズをマッチングさせるため、人材に関する情報をデータベースとしてまとめ、だれもが活用できるような仕組みの開発を検討します。	スポーツ振興課	スポーツを指導して欲しい団体にスポーツ推進委員を派遣した。	スポーツを指導して欲しい団体にスポーツ推進委員を派遣した。	スポーツを指導して欲しい団体にスポーツ推進委員を派遣する。	スポーツを指導して欲しい団体にスポーツ推進委員を派遣した。	スポーツを指導して欲しい団体にスポーツ推進委員を派遣した。
		体育協会	スポーツ相談窓口で募集を行った。	障害者対象のサッカー教室を開催したい人やフットボールの指導したい人が相談窓口へ来た。	相談窓口へ来た情報を収集し、データ化する。	相談窓口で収集した情報は記録した。	データ化するところまでではできなかった。
		総合型地域スポーツクラブ					
	② 多様なスポーツニーズに応じた指導者の育成 競技スポーツ、生涯スポーツ、障害者スポーツなど、市民の多様なスポーツニーズに応じた指導者の育成を推進します。 競技スポーツ指導者に関しては、トップアスリートまたは競技力向上を目指す市民を育てるために、競技別のスポーツ指導者交流会への派遣および開催、トップスポーツ指導者養成研修会の開催、指導者交流会の開催などの実施を検討します。 生涯スポーツ指導者に関しては、だれもが気軽にスポーツを楽しめる生涯スポーツの推進のために、ライフステージや競技レベルに応じた指導者育成研修会や、ニュースポーツ・軽運動などの指導者育成研修会への派遣や開催を促進します。 障害者スポーツに関しては、障害のある方が、スポーツに関心を持ち、参加する機会を積極的に創出するため、障害者スポーツに関する指導者育成研修会への派遣や指導者同士の交流の機会を創出を促進します。	障害福祉課					
		指定管理者	コロナ禍のため、該当なし		該当なし		
		体育協会	ジュニア育成指導者連絡会の実施。	ジュニア育成指導者連絡会で指導方法等を協議した。	・ジュニア育成指導者連絡会の継続。 ・障害者スポーツを推進するための資格取得を計画する。	ジュニア育成事業で指導者連絡会を開催し、指導方法等を協議した。	指導者連絡会で指導者のレベル向上に一定の成果があった。 ・障害者スポーツ推進のための資格取得は出来なかった。
		総合型地域スポーツクラブ	指導者育成までできていない専門の指導者に依頼実施している				
		スポーツ振興課	スポーツ推進委員において、内部研修を実施するとともに、東京都スポーツ推進委員協議会が主催する研修等の外部研修に参加した。 指定管理者が実施する上級救命講習を市報で周知した。	スポーツ推進委員において、内部研修を実施するとともに、東京都スポーツ推進委員協議会が主催する研修等の外部研修に参加した。 指定管理者が実施する上級救命講習を市報で周知した。	スポーツ推進委員において、内部研修を実施するとともに、東京都スポーツ推進委員協議会が主催する研修等の外部研修への参加を促す。 指定管理者が実施する上級救命講習を市報で周知する。	スポーツ推進委員において、内部研修を実施するとともに、東京都スポーツ推進委員協議会が主催する研修等の外部研修に参加した。 指定管理者が実施する上級救命講習を市報で周知した。	スポーツ推進委員において、内部研修を実施するとともに、東京都スポーツ推進委員協議会が主催する研修等の外部研修に参加した。 指定管理者が実施する上級救命講習を市報で周知した。
		③ スポーツボランティア人材の発掘・育成・確保 各種スポーツ大会や教室、イベント時のスタッフや審判などのスポーツボランティア人材の発掘・育成・確保を行うため、各種講演会などへの派遣および開催を推進します。スポーツボランティア人材は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいても活躍することが期待されます。	スポーツ振興課	スポーツ推進委員が東京マラソンにスポーツボランティアとして参加し、大会運営に協力した。	スポーツ推進委員が東京マラソンにスポーツボランティアとして参加し、大会運営に協力した。	スポーツボランティアの情報提供を行う。	スポーツボランティアの情報提供を行った。市民まつりで初めてスポーツ体験ゾーンが設置され、スポーツ推進委員に協力いただいた。
	指定管理者	コロナ禍のため、該当なし		該当なし			
	体育協会	体育協会の事業を通してスポーツボランティアを発掘する。	一般市民からのボランティア参加は少なかった。	事業ごとに募集を行う。	体協の事業を通してボランティア参加を募った。	一般市民からのボランティア参加はなかった。	

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
		総合型地域スポーツクラブ	障がい者スポーツのスタッフを6名登録、実施メニューの決定や導入を取り仕切る講師1名、教室をサポートする補助員が5名(男性2名・女性3名)となります。	1開催時最大5名を条件に登録は6名で教室運営を購ってきました。(早乙女はのぞ)	常時5名確保できれば教室は何とか実施できますが、参加が12名を超えてスタッフが4名以下だと運営はてんで不調になることもあるため、ギリギリな状況であることには変わりありません。持病(発作など)をお持ちの会員さんが多いため、特に夏場は休養を多めにこるとなど工夫しながら開催できるよう心がけます。		
	④ 大学・企業人材との連携 市内のスポーツ指導者の指導力向上を目的とした環境整備を図るため、市内大学、企業、民間のスポーツクラブとの連携による指導者派遣制度の導入の検討などを行います。	スポーツ振興課	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催した。 シチズン時計卓球部が市内中学生に部活動指導を行った。(民間スポーツクラブとの連携は該当なし)	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催した。 シチズン時計卓球部が市内中学生に部活動指導を行った。	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を年2回開催する。	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催した。 初めて開催したシチズンフェスティバルに協力した。 (民間スポーツクラブとの連携は該当なし)	早稲田大学と連携して、小中学生を対象とした早稲田大学野球教室を開催した。 初めて開催したシチズンフェスティバルに協力することができた。
		指定管理者	早稲田大学中村教授との連携	開催に向けて話し合いを進めているが、コロナ禍により実施なし	早稲田大学中村教授との連携		
		体育協会	ジュニア・シニア事業で卓球の指導を企業に依頼した。	中学生への指導や、高齢者への指導を行ってもらい好評であった。	卓球・ソフトテニス・バレーボール・バドミントン等に種目を拡大する。	ジュニア育成事業での企業からの指導者派遣を依頼する。	ソフトテニス、バレーボール、バドミントンの種目で企業と連携し、指導者を派遣してもらい好評であった。
3 総合型地域スポーツクラブの定着・推進	① 【重点】総合型地域スポーツクラブの認知・参加の促進 総合型地域スポーツクラブの地域社会での認知・参加拡大を促進するため、市報やホームページでの情報提供や個人利用、無料体験イベントの機会などの充実を図ります。	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブが実施する教室やイベントを市報等で情報提供することにより、認知・参加拡大、会員確保への支援を行った。	総合型地域スポーツクラブが実施する教室やイベントを市報等で情報提供することにより、認知・参加拡大、会員確保への支援を行った。	総合型地域スポーツクラブが実施する教室やイベントを市報等で情報提供することにより、認知・参加拡大、会員確保への支援を行う。	総合型地域スポーツクラブが実施する教室やイベントを市報等で情報提供することにより、認知・参加拡大、会員確保への支援を行った。	総合型地域スポーツクラブが実施する教室やイベントを市報等で情報提供することにより、認知・参加拡大、会員確保への支援を行った。
	② 活動拠点の確保の支援 総合型地域スポーツクラブが活動を展開していくために必要な拠点であるクラブハウスや運動スペースを確保するため、公共スポーツ施設や学校施設利用の検討などを行います。	スポーツ振興課 指定管理者	総合型地域スポーツクラブのクラブハウス確保及び公共スポーツ施設や学校施設を利用する際の手続き等の支援を行った。 総合型地域スポーツクラブのチラシ、ポスターを掲示 運営協議会の開催	総合型地域スポーツクラブのクラブハウス確保及び公共スポーツ施設や学校施設を利用する際の手続き等の支援を行った。 総合型地域スポーツクラブと連携して、お互い競合しないような事業運営を展開。	総合型地域スポーツクラブのクラブハウス確保及び公共スポーツ施設や学校施設を利用する際の手続き等の支援を行う。 総合型地域スポーツクラブのチラシ、ポスターを掲示 運営協議会を開催	総合型地域スポーツクラブのクラブハウス確保及び公共スポーツ施設や学校施設を利用する際の手続き等の支援を行った。 総合型地域スポーツクラブのクラブハウス確保及び公共スポーツ施設や学校施設を利用する際の手続き等の支援を行った。	総合型地域スポーツクラブのクラブハウス確保及び公共スポーツ施設や学校施設を利用する際の手続き等の支援を行った。
		社会教育課	学校施設の事前貸出を実施し、活動拠点確保のサポートを行った。	活動拠点の確保がされた。	総合型地域スポーツクラブの活動拠点として学校施設を利用できるように、学校や学校施設開放運営協議会と連携・協力を図る。		
	③ クラブ運営スタッフの育成 クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会への派遣など、総合型地域スポーツクラブの運営にかかわるスタッフの育成を図ります。	スポーツ振興課	クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会の周知及び受講の勧奨を行った。	クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会の周知及び受講の勧奨を行った。	クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会の周知及び受講の勧奨を行う。	クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会の周知及び受講の勧奨を行った。	クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会の周知及び受講の勧奨を行った。
	④ 総合型地域スポーツクラブと既存スポーツ団体・クラブとの連携促進 総合型地域スポーツクラブと既存のスポーツ団体・クラブとの合同練習会、合同イベントなどの開催支援や指導者交流会の促進、地域内でのリーグ戦の開催の検討などを進めていきます。	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブが実施するイベント情報を市報等で提供することにより、既存スポーツ団体の参加を促した。 (合同練習会、リーグ戦等の開催は該当なし)	総合型地域スポーツクラブが実施する大会やイベントについての情報を市報等で提供することにより、既存スポーツ団体の参加を促した。	総合型地域スポーツクラブが実施する大会やイベントについての情報を市報等で提供することにより、既存スポーツ団体の参加を促す。	総合型地域スポーツクラブが実施するイベント情報を市報等で提供することにより、既存スポーツ団体の参加を促した。	総合型地域スポーツクラブが実施するイベント情報を市報等で提供することにより、既存スポーツ団体の参加を促した。
	⑤ 既存公共施設の利用【再掲】 総合型地域スポーツクラブの活動内容の充実に合わせて活動場所の確保を図るため、学校施設など、既存公共施設の利用を促進します。	社会教育課	学校施設の事前貸出を実施し、活動拠点確保のサポートを行った。	活動拠点の確保がされた。	総合型地域スポーツクラブの活動拠点として学校施設を利用できるように、学校や学校施設開放運営協議会と連携・協力を図る。		
4 多様なスポーツ情報の把握・提供	① スポーツ関連情報の一元的な提供 分散しているスポーツ関連情報の一元的な提供を推進します。	スポーツ振興課	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載した。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載し、分散しているスポーツ関連情報の一元的な提供を推進した。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載する。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載した。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載した。

施策の柱	施策	担当課・団体	令和4年度実績	これまでの取組の成果(令和4年度)	令和5年度予定	令和5年度実績	これまでの取組の成果(令和5年度)
			具体的な取組内容		具体的な取組内容	具体的な取組内容	
②	多様なニーズに合わせたスポーツ情報の提供・発信 市のホームページのスポーツに関する情報を充実させるとともに、市民層々のニーズに応じたさまざまなスポーツ情報の提供を検討します。また、スポーツにあまり関心がない人に向けても、積極的に情報を発信するよう努めます。	スポーツ振興課	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載した。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載し、スポーツにあまり関心がない人に向けても、積極的に情報を発信することができた。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載する。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載した。	市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載した。
		秘書広報課	市報・市ホームページを基本に、SNSなども活用しながら情報発信を行った。	ホームページのトップページにある「大好きです西東京」にスポーツ情報を掲載したり、SNSを活用するなどして、より多くの方に目にとまる工夫をした。	引き続き、市報・市ホームページを基本に、SNSを活用しながら情報発信を行っていき、スポーツに関する情報を充実させる。また、市ホームページのブランディングエリアを活用するなどして、スポーツに関する情報が目にとまるように工夫し、より多くの方に情報が届くように努める。	市報・市ホームページを基本に、SNSなども積極的に活用しながら情報発信を行った。	SNSを積極的に活用することにより、多くの方の目にとまる工夫をした。
③	健康・スポーツデータの蓄積・管理・分析 スポーツをするきっかけとして、あるいは継続を動機づけるために、さまざまな健康スポーツデータを測定し、それを蓄積・管理するデータベースの構築を検討します。また、大学との連携による、データ分析や市民へのフィードバックの仕組みを検討します。	健康課	・健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ・働き世代・子育て世代をターゲットにしたスマホでできる健康づくり健康ポイントアプリ「あるこ」の活用	・健康チャレンジ応募者数 146名 ・健康ポイントアプリ「あるこ」登録者数 4439名 ・「あるこ」を利用した市内ウォーキングイベント「あるこで街なかウォーキング」参加者 309名	・運動の習慣化や健診受診率の向上など市民の自発的な健康づくりを推進する活動に、インセンティブとなる景品を付与する「健康チャレンジ」事業を実施予定。 ・「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」を継続して運営。歩くことやエクササイズをすることでポイントが貯まり、インセンティブとなる景品を付与する「あるチャレ」実施。	・健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ・「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」を継続して運営。歩くことやエクササイズをすることでポイントが貯まり、インセンティブとなる景品を付与する「あるチャレ」実施。	・健康チャレンジ応募者数 174名 ・健康ポイントアプリ「あるこ」登録者数 5411名 ・「あるこ」を利用した市内ウォーキングイベント「あるこで街なかウォーキング」参加者 237名
		スポーツ振興課	スポーツ推進委員による市民体カテストを実施し、データを都に報告した。	スポーツ推進委員による市民体カテストを実施し、データを都に報告した。	スポーツ推進委員による市民体カテストを実施し、データを都に報告する。	スポーツ推進委員による市民体カテストを実施し、データを都に報告した。	スポーツ推進委員による市民体カテストを実施し、データを都に報告した。
④	公共スポーツ施設の利用者・利用圏の拡大 さまざまな情報媒体を通じて、市内の公共スポーツ施設の情報を、全体的に発信するとともに、魅力的な事業を提供することによって、利用者・利用圏の拡大を図ります。	指定管理者	早稲田大学中村教授との連携 市内農家と連携し、農産物直売会などの展開	産業振興課、JAと協力して「スポセンマルシェ」「きらっとマルシェ」を開催。	早稲田大学中村教授との連携 市内農家と連携し、農産物直売会などの展開		
		秘書広報課	市報・市ホームページ、Twitter・Facebook・LINEなど様々なツールを活用して、情報発信に努めた。	SNSを活用することによって、普段市報や市ホームページを見ない人たちにも情報を届けることができた。	引き続き、市報・市ホームページを基本に、SNSを活用しながら情報発信を行っていき、公共スポーツ施設の利用者・利用圏の拡大に努める。	公共施設を会場として、PR親善大使と連携してイベントを実施した。	イベントを実施することにより、市内だけではなく、市外からの利用者拡大につながった。
⑤	継続的なスポーツニーズの把握 継続的に市民のスポーツニーズを把握するために、市民意識調査の実施やWebアンケートシステムの利用などを検討します。	指定管理者	利用者アンケートを実施 来館・メール等でのお問い合わせにて、要望の把握	令和3年度アンケート実績 2019枚集計	利用者アンケートを実施 来館・メール等でのお問い合わせにて、要望の把握		
		スポーツ振興課	市民意識調査におけるスポーツに関する調査項目を参考にし、スポーツニーズを把握する。	市民意識調査におけるスポーツに関する調査項目を参考にし、スポーツニーズを把握する。	市民意識調査におけるスポーツに関する調査項目を参考にし、スポーツニーズを把握する。	市民意識調査におけるスポーツに関する調査項目を参考にし、スポーツニーズを把握し、第2期スポーツ推進計画を策定した。	市民意識調査におけるスポーツに関する調査項目を参考にし、スポーツニーズを把握し、第2期スポーツ推進計画を策定した。